



セ
ブ
レ

作
り

ま
く
て

ヤ
リ

ま
す
わ
!

ど
う
せ

死

め

な
ら

悪役令嬢に**転生**したけど、

フラグ管理諦めました

著 **signature**

R18
For Adult only



この漫画の著作権は作者(絶対気まぐれ宣言/signature)にあります。

無断転載・複製・複写・Web上へのアップロードは厳禁です。
(SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む)

この漫画を作者に許可なくインターネット上にアップロードする行為は犯罪です。
(著作権法23条)10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金
またはその両方が同時に科せられます。(著作権法第119条第1項)

WARNING:

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi) has not permitted following,

- Reproduction of this WORK.
- Making of all of means of copies of this WORK.
- Resale of this WORK.
- This WORK is done in the scanning and uproad to the Wired network
(The Wired network includes SNS・P2P and etc.).

The producer of this WORK prohibits sharing the WORK by the Wired network and the resale.

この物語はフィクションです。実在する人物や団体などとは一切関係ありません。

私の名前は
イザベラ・フォン・ヴァロワ

死亡フラグが多すぎて
「死にゲー」と言われた
乙女ゲームの悪役令嬢に
転生してしまった

ゲームの攻略情報は
覚えていない…
せめて身を守る為にと
魔法を習っているが…

さあ、お嬢様
まずは一番簡単な
攻撃魔法から
使ってみましょう

はい！

えいっ！

キィン

!?

アッ



なぜか私の魔法は
人を裸にすること
しかできない！

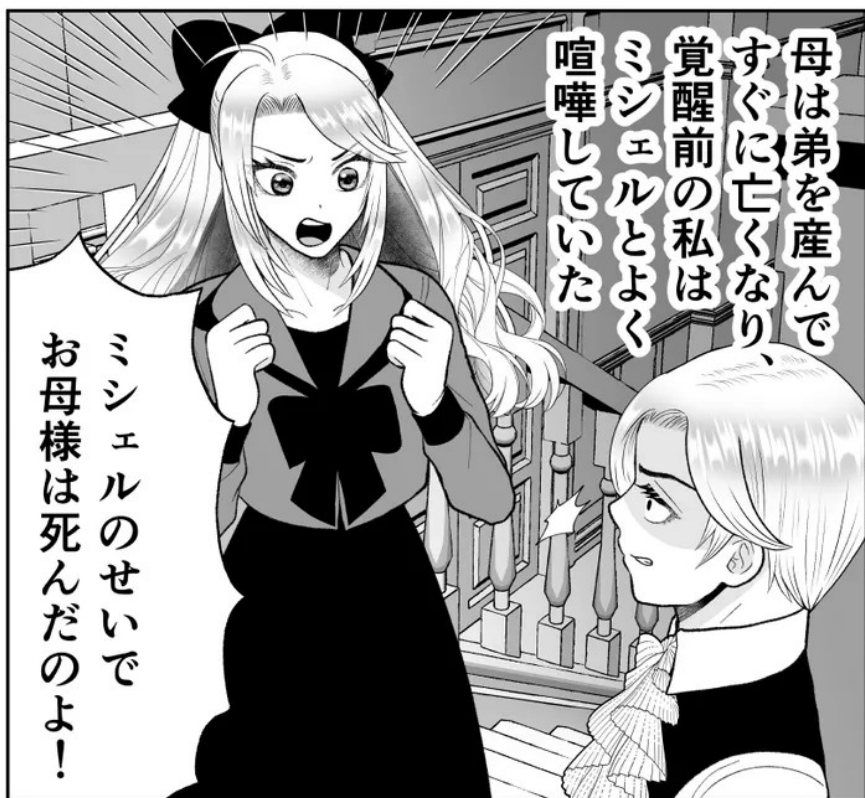
こんな能力じゃ
死亡フラグを
へし折るなんて…



えっ…ええッ?!

ガ

…



母は弟を産んで
すぐに亡くなり、
覚醒前の私は
ミシエルとよく
喧嘩していた

ミシエルのせいで
お母様は死んだのよ！



そもそも私が
転生者だと
覚醒したのは
弟のミシエルに
殺されかけたからだ



この言葉に怒った
ミシエルは階段から
私を突き落とした

運よく死ななかったが
ミシエルとの仲は最悪で、
常に死亡フラグが
立っている危険な状態…

非常に
まずい!!

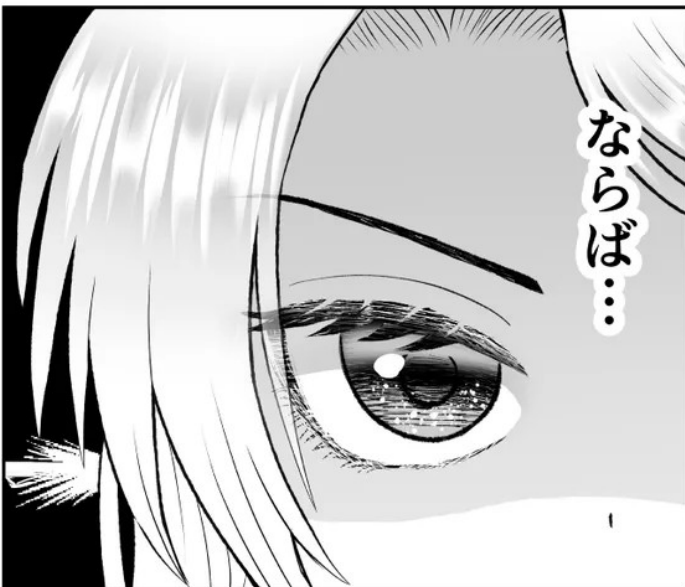


全裸にする魔法で
どうやって身を
守ればいいのか?!

セーブ&ロードを
繰り返してゲームを
進めていたのに

一発で死亡フラグ
全てをへし折るなど
不可能に近い!

ならば…

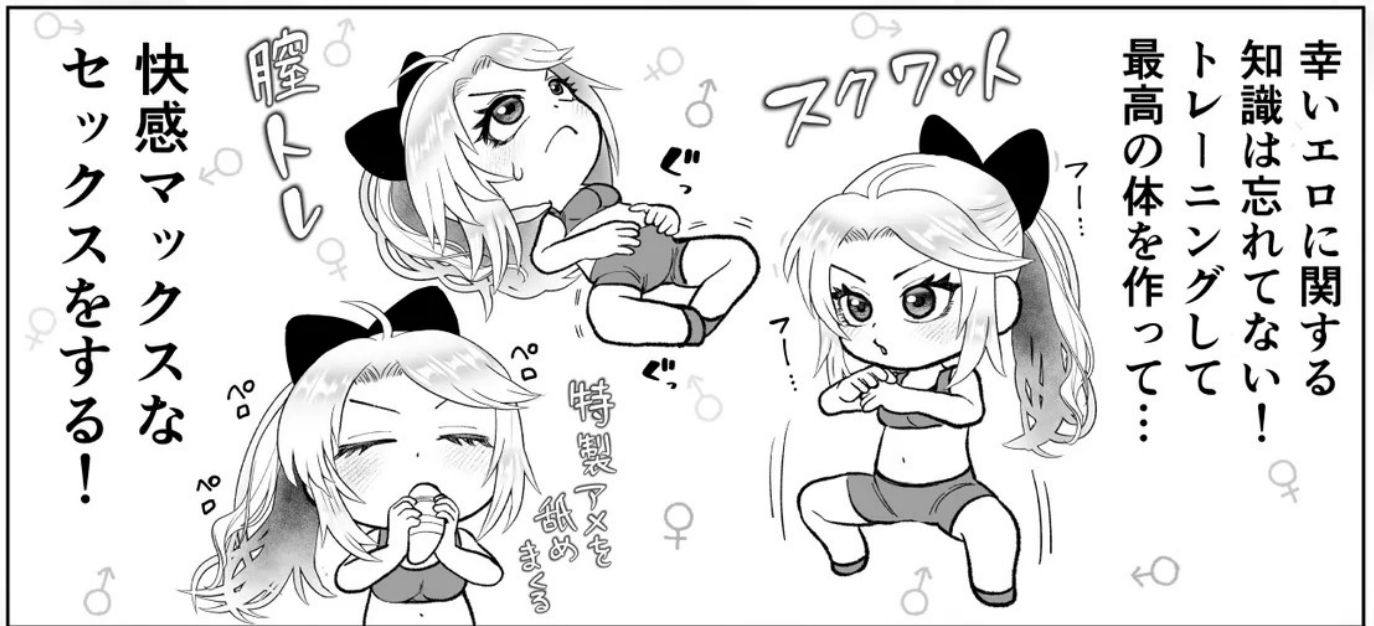




セフレ
いっくぱい
作って

気持ちよく
死にたい！

どうせ
死ぬなら!!



幸いエロに関する
知識は忘れてない！
トレーニングして
最高の体を作って…

快感マックスな
セックスをする！

膣
トレーニング

特製アヌを
舐める

フワフワ

でも一人で技術を
磨くのは限界がある…

協力者が
必要だわ！

魔法担当の
家庭教師
ローラン

彼以上の
適任者は
いない！

イザベラお嬢様、
今日も基礎の復習から
始めましょうね



ローラン先生
今日のご相談したい
ことがあるのです

…真剣な目…
やはり変な魔法しか
使えないことを
お悩みのだろうか

私でよければ
なんなりと…



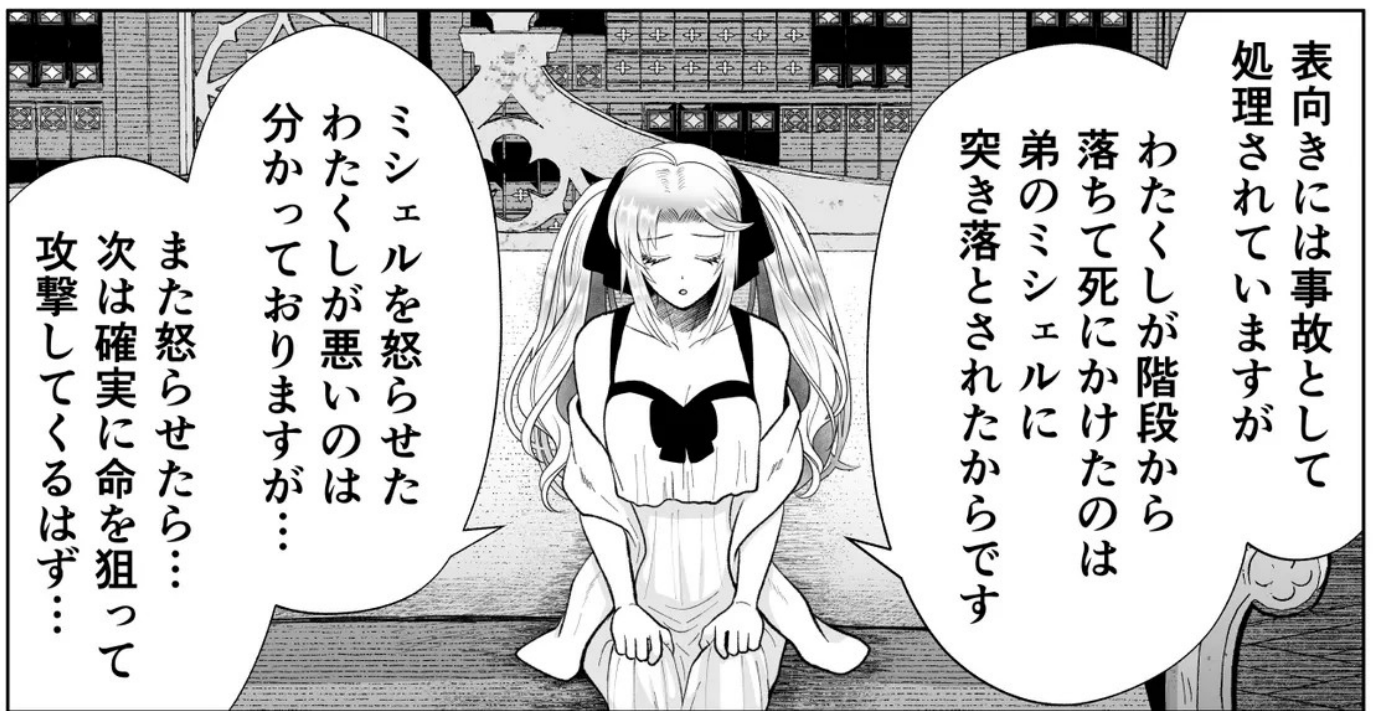


実はわたくし…
いつ死んでも
おかしくないのです

!?

カタッ

お嬢様、それは
どういう—



表向きには事故として
処理されていますが

わたくしが階段から
落ちて死にかけたのは
弟のミシエルに
突き落とされたからです

ミシエルを怒らせた
わたくしが悪いのは
分かっておりますが…

また怒らせたら…
次は確実に命を狙って
攻撃してくるはず…



ですから—

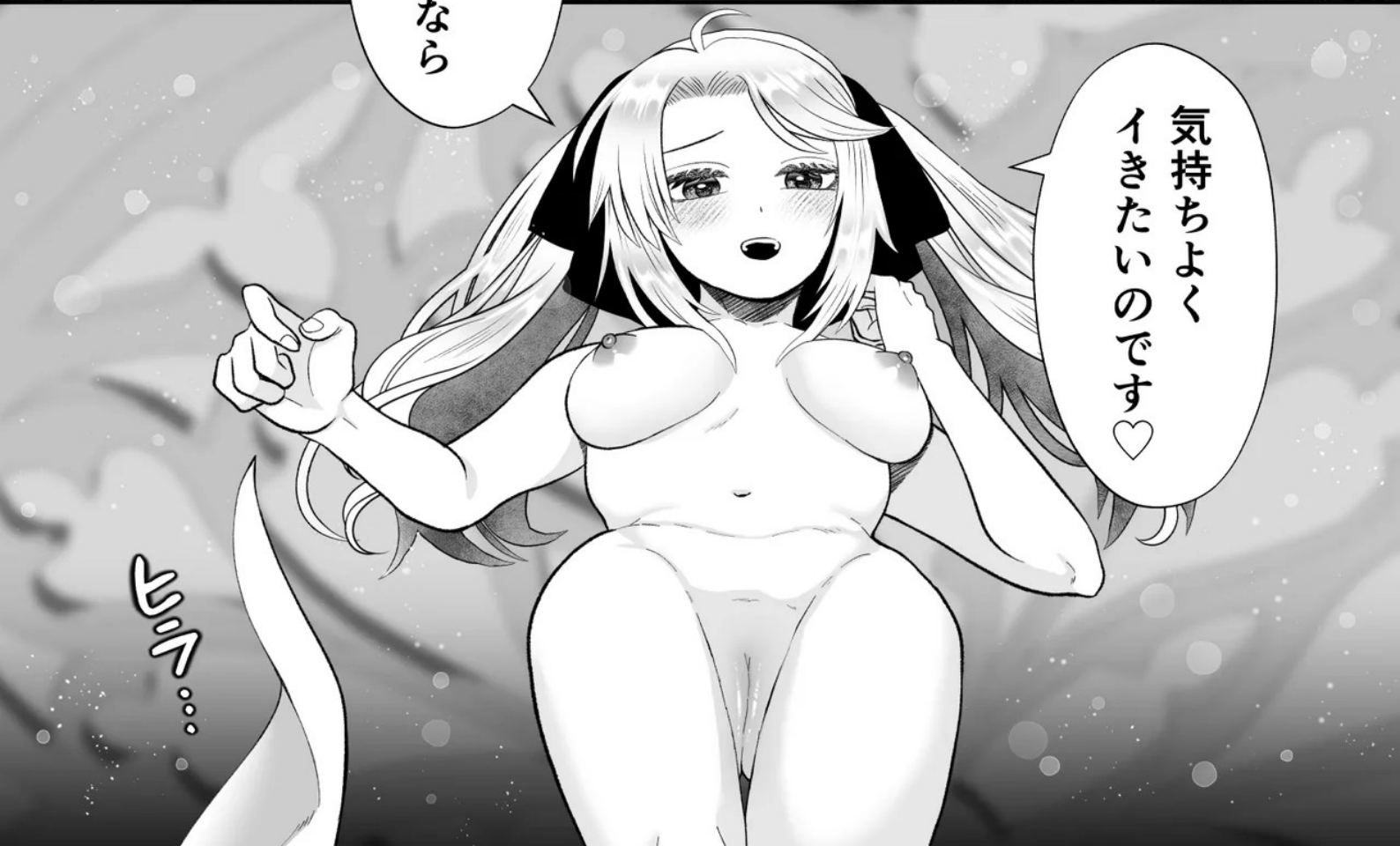


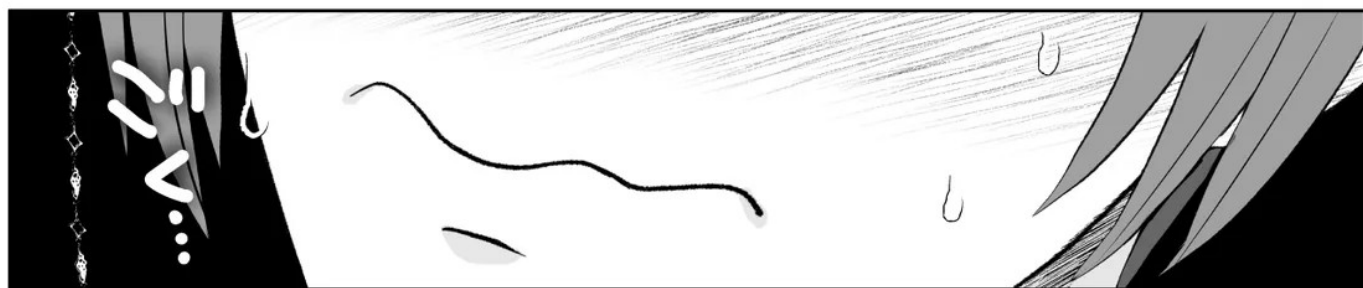
父は多忙ですし…
男児であるミシエルを
優先しがちなのは事実…

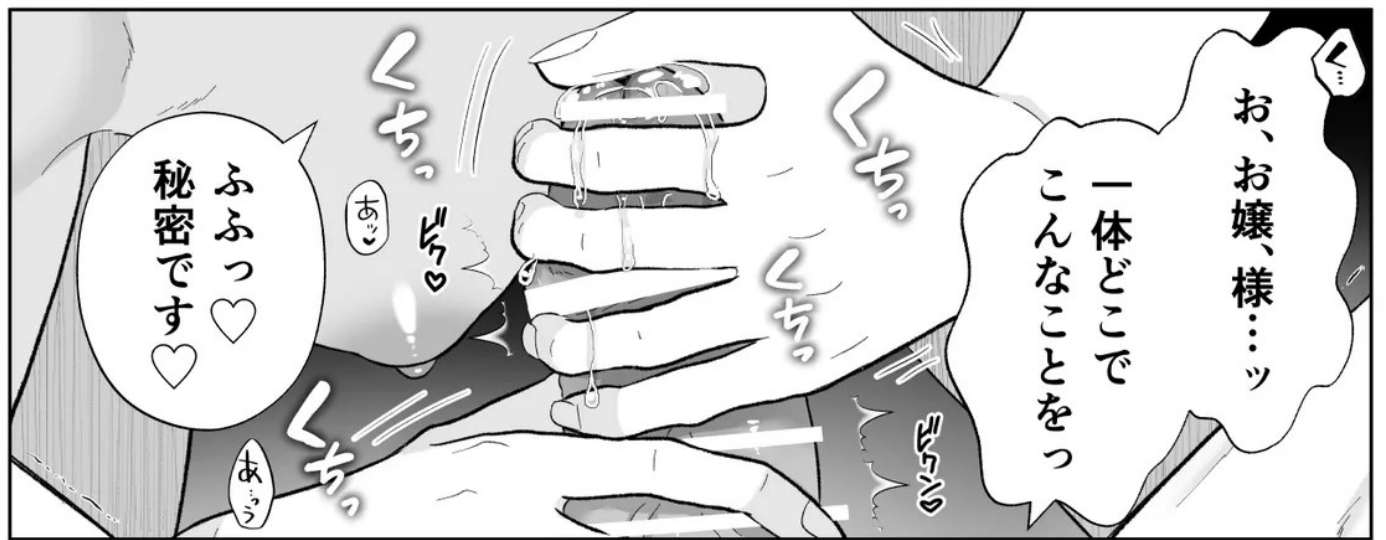
わたくしの魔法では
身を守ることなど…

お嬢様…

怒らせなければ
いいのでは…?









ふはあ♡♡

はあ♡
男くさあい♡



ローラン先生のおチ○ポ、おつきくてずっとは唾えていられないですわ♡

うっ♡



お嬢様♡
いけま…んん♡



ああッ♡



ぐっ♡
ぐっ♡
ぐっ♡

ぐっ♡

あ♡



イザベラ様ツ!!

はあんツ♡

ゼク

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる

ガニツ

ゼク

ぎん

ぎん
ゼク



ああ、お嬢様の…♡
なんて可愛らしい…♡

こんなこと♡♡
許されないのに♡

夢にまでみた
お嬢様のマ○コ…
最高だ…♡♡

レロ

レロ

レロ

レロ

あ♡

ん♡

ん♡

あ♡

あ♡

あ♡

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる

あ♡

あな
たが
欲
しい
!

ア
ッ
ッ

ク
ン

ク
ン

ク
ン
ク
ン

ク
ン

ク
ン

ク
ン





やば…♡

は…♡

は…♡

魔法のせい？
先生のチ○ポ
気持ちよすぎ♡

イェイイェイ…♡

は…♡



ん…はやく…
もっと動いてっ♡

は…♡

は…♡

は…♡

は…♡

は、あ…♡
お嬢様…♡



は…♡

は…♡

ああ…イザベラ様の
感じている表情…
たまりません♡

は…♡

は…♡

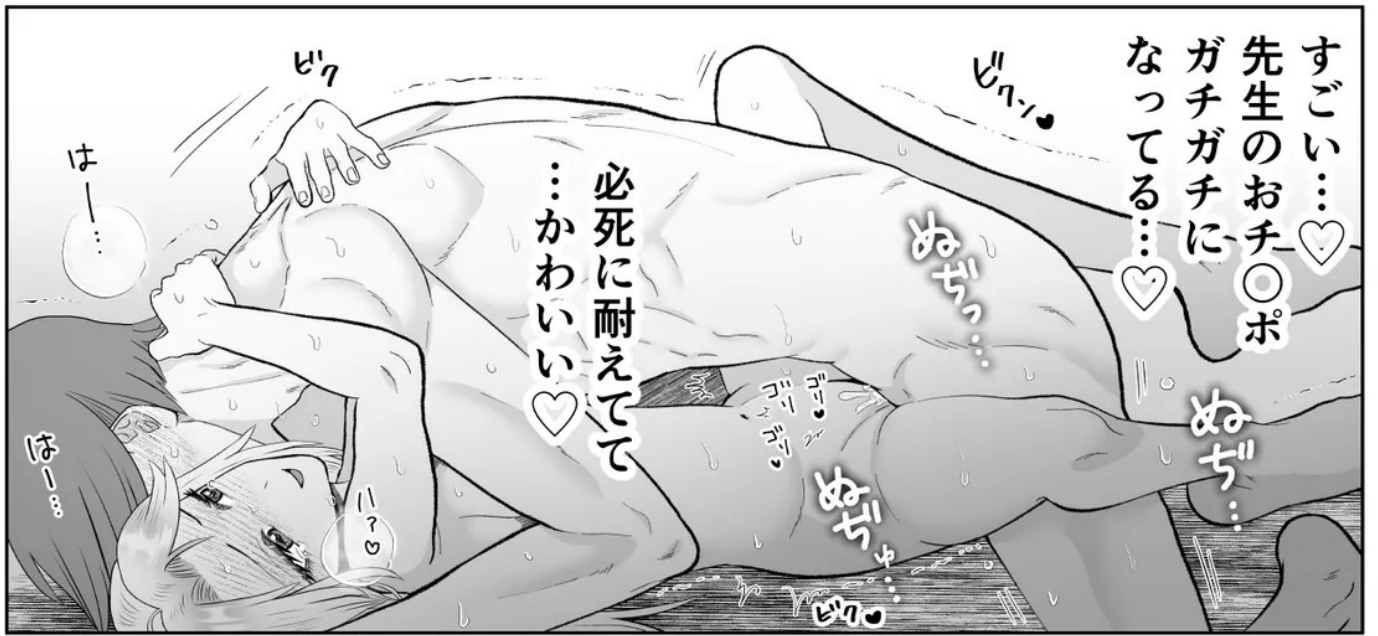
は…♡

初めてお会いした
時から、私はあなたに
劣情を抱いて…っ！

は…♡

は…♡





あとでお薬
飲んでもらい
ますからね！



ポルチオッ♡
きもちいっ♡

せんせっ♡
せんせえっ♡

イザベラ様…っ

ああっ…♡
もう…っ!!

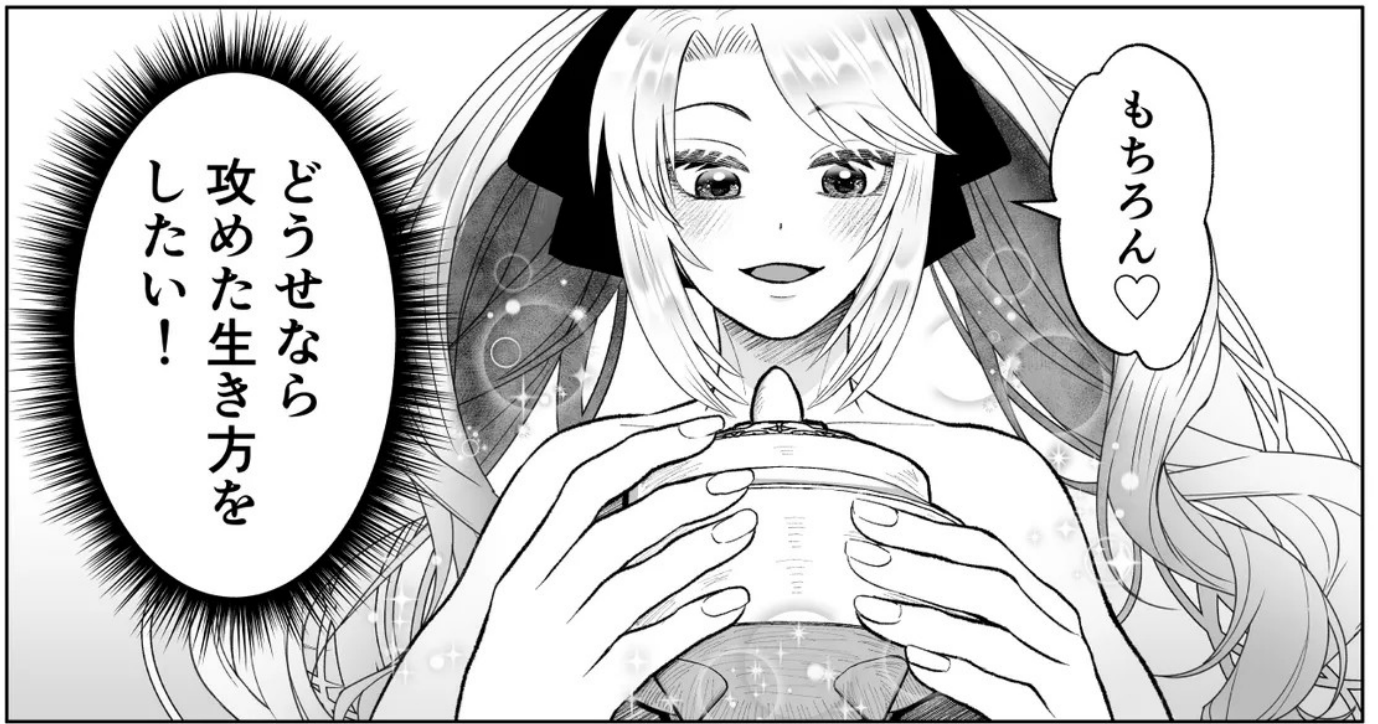




これからは私の
えっちな研究…
手伝ってくださいね♡

研究…？

こうして私は
最高の協力者を
手に入れた



とららららら...





ミシエル

仲直りしましょ♡



お姉様!!
質の悪い冗談は
やめてください!!

あら、本気よ?

この日のために
ローランに魔法生物を
用意してもらって
色々研究したの♡

何をやらせて
いるんですか!!

階段でのことが
あってから、会話が
全然なかったでしょ?

言葉で気持ち
伝えられないなら、
体で伝えるしか
ないわよね♡

ひっ!?

やめ—



わんぷっ!?

ぞわ

いんぷんぷん

にんぷ

ぞわ

いんぷん



気持ち悪い!

やめろおっ!

いんぷん

いんぷん

いんぷん

いんぷん



あら…触手は初めてで怖いから?

…それならこっちで…

くわん

くわん

くわん

くわん



や、やめろ...!!

お前、狂ってるぞ！
僕たちは姉弟でー



もっと気持ちよくなってもらえるように...

ちゃんと準備してきたの♡

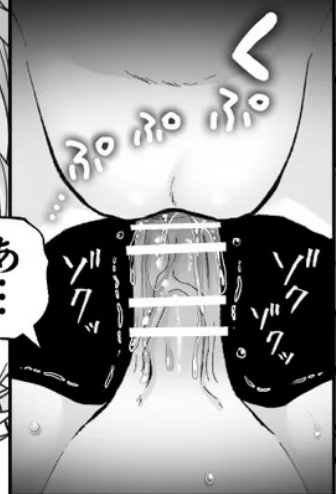
はっ♡

とろ...



私を殺そうとした
あなたが言うの？

狂ってる？



あ...

ふふふ

ハハハ

たの♡

ハハハ♡

やめッ...

だめ♡
ちゃんと
感じて？

♡ハハハ

♡ハハハ

♡ハハハ

私はもう
喧嘩したくない

気持ちいい
ことしか
したくないの♡

あッ♡

ハハハ

ハハハ

♡ハハハ

♡ハハハ

♡ハハハ

♡ハハハ

♡ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ



ごめんなさ...っ♡
もうあんなことっ
しないからあ♡

やめてよお...ッ

ばちばち

ばちばち

ばちばち

ばちばち



ミシエル可愛い♡
これからは
気持ちいいこと...

いっっぱい
しょうね♡

おん

おん

おん

おん

おん



お姉様あ...ッ!

ふふ...
いっぱい
だね♡



でも...ごめんね
私はまだ満足
してないの...♡

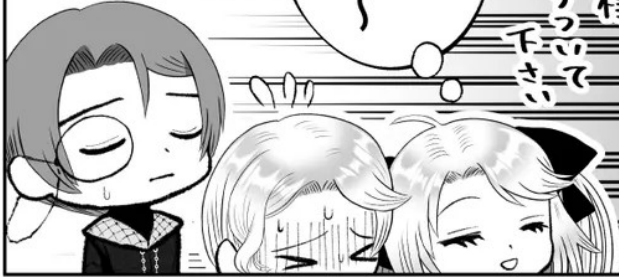
ひあっ♡

だめ...あッ♡

この馬鹿者〜!!!

バレるの
早かったわね〜

お父様
おちついて
下さき



お前たちは自分が
何をしているのか、
分かっているのか!?

仲良ししている
だけですわ!

キッ

最初は無理やり
だったんだ!

…でも…
気持ちよくて…

…つい…

何度も…



…頭が痛い…

論すべき立場の私が
欲に負けてしまい…
申し訳ございません…
覚悟はできております

…娘に手を出した
お前を罰したい
ところではあるが…



イザベラが淫乱だといふ噂が、貴族中に広まっている…
いずれ平民の耳にも入るだろう

よからぬことを考える輩から、イザベラを守る為にローランの力が必要だ

来年は王立学園に入学という大事な時期にこんなことになるとは…

そもそもだ！
お前には婚約者のエリオット王子がいるだろう！

そういうことがしたいのなら、何故王子としないんだ!?

わたくしだってエリオット様と仲良くしたいですわ

でも誕生日会のお誘いすら断られていますのよ！

お父様…
わたくしのこの行動にはきちんとした理由があるのです

……

わたくしは
学園入学後…
近いうちに
死ぬでしょう

それが分かって
いるからこそ！

気持ちいいこと
いくつぱいして
死にたいのです！

あ、駄目だ
コし…

ああ…
頭を打って
おかしくなって
しまった…

ごめんなさい…
僕が悪いんです…
うう…ツ…

お葬式は家族葬を
希望しますわ！

お前がこんなに
狂ってしまったのは
仕事ばかりしていた
私の責任だ…

王子との婚約は
まだ破棄できないが…
お前が嫁にいかなくて
いいようにする…



だから!

これ以上誰かと
深い仲になるな!
いいな!?

努力しますわー

イザベラ!!!

怒らないで
お父様♡

服を破くなー!!

パン

キ

キ

キ

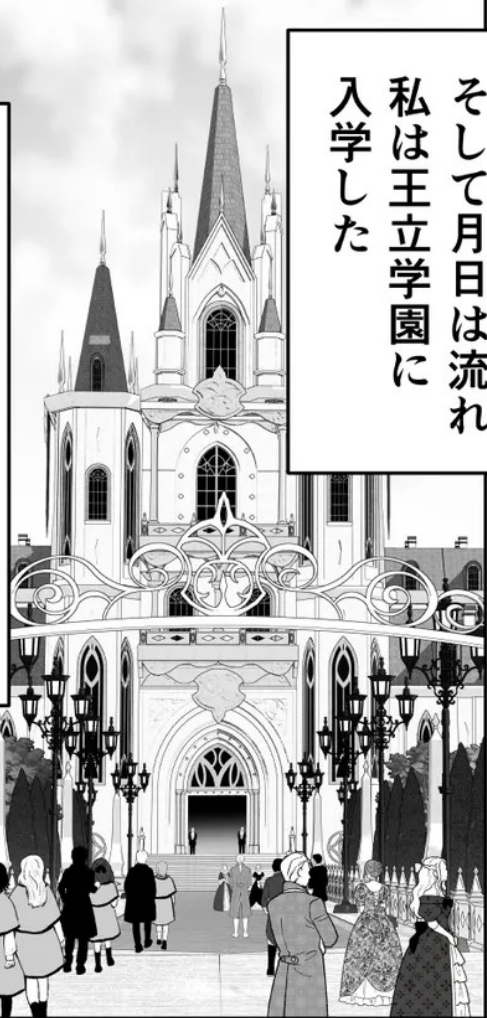


そして月日は流れ
私は王立学園に
入学した

学園では寮生活になるが
私の部屋にはローランと
ミシエルが魔法を使って
出入りできるようにした

この二人で我慢しろ！
いいな、イザベラ！

わかって
おります



私だって死にたい
わけじゃない

魔法の実技はしない
ように手配してるから
せめて座学は満点
とりたいわね…

学園を卒業したら
実家でずっと暮らして
いいって言われているし

このまま平和に
生活できるなら
自分から動いたり
しないわ

ザワッ

?

ザワッ…

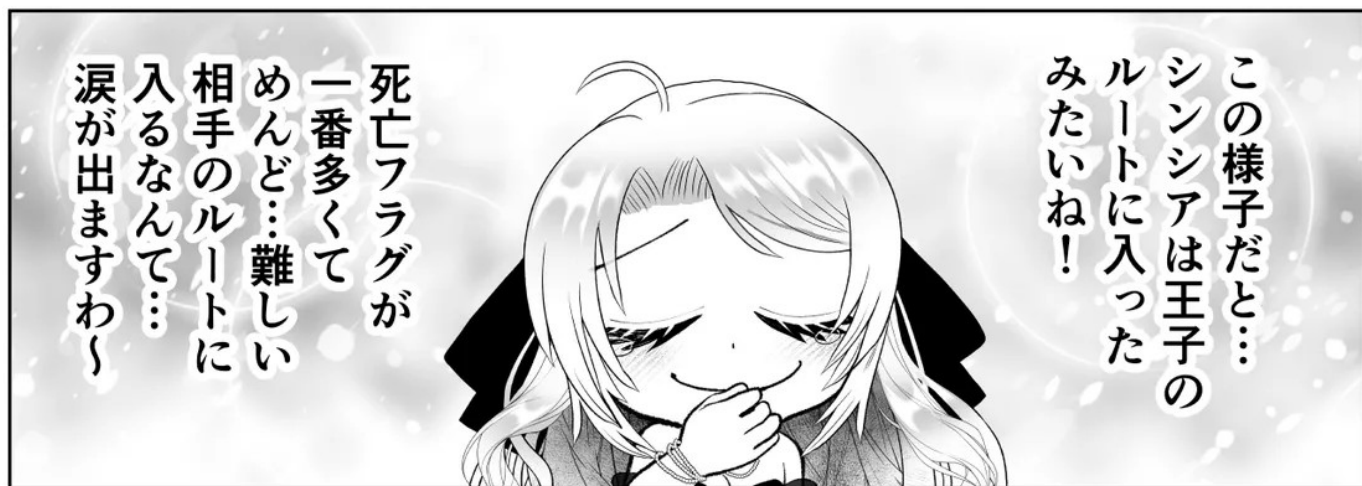




あ、エリオット王子と…
ヒロインのシンシアだ！

公的なパーティーに
婚約者の私を誘わず、
こちらからの連絡も
無視していたし

……今もほら、
隣に座っても
目も合わささない



この様子だと…
シンシアは王子の
ルートに入った
みたいね！

死亡フラグが
一番多くて
めんど…難しい
相手のルートに
入るなんて…
涙が出ますわ！



この二人の邪魔を
しなければ、私の
実家で幸せエンドは
ほぼ確定…！

死亡フラグとは
無縁の生活が
待っていますわ！



二人とも：
お幸せに！

明るい
未来

安心

安全



きやああああ！

アッ

アッ

!!! !? !? !? !? !? !?

明るい
未来

安心

安心

ガッガッガッ!!

自分から
落ちていった?!

すごい音が…
…シンシア!?

えっ!?
イザベラ様!?
まさか—

というか
吹っ飛んだ!!

無理やり
イベントを
発生させ…あ!!

あわわ。



そうだわ!
私が悪役に
ならなければ
イベントが
進まない!

イベントを進めて
いくことで、
死亡フラグを
分かりやすくして
いるのだわ!



シンシアも
転生者である
可能性が高い!

そして、あちらも
生きるために
必死ということ!!



関わらなければ
安全だと
思い込んでた！

さらば！
私の平和な
学園生活……！

なにか言い残すことは？





ここでも悔いは
残さない…!!

殿下

わたくし
私は何もして
おりません！
説明を—



うるさー！



学園どころか
人生の終焉!!!

しかし！
私はいつ死んでも
いいように生きてきた…

俺がお前を構わず、
シンシアと一緒にいるから
八つ当たりしたんだろう!?

自分の師や弟と
淫らなことをするお前が！
俺の婚約者だなんて
死んでも認めない！

シンシアは汚れた
お前と違って美しい
存在なんだ！

そんな彼女を
傷つけたお前を
許したりしない！

殿下！
落ち着いて
ください！

私の話を—

黙れ!!!

+

↑

〇

〇

ニユ





?!??



まあ〜
♡

あら...

な…っ!?
なにをした!?

私^{わたくし}の魔法のこと…
ご存じなかったのですね

王室の方にも隠匿
出来ているなんて…
我が家の魔法使いは
優秀ですわ!

元王宮
魔法師

ホイッ

ホイッ

そんなことより…
エリオット様は私^{わたくし}を
殺そうとしましたよね?

ま、まて!!!

人の生き死にを前に
そんなにおチ○ポ
おっ立ててたなんて…

ド変態



フル…♡



さ、触るな！

…と言いつつ
抵抗しないのですね

全裸になって
弱気になりました？



外で控えている
従者を呼ばない
のですか？

こんな姿を！
見せるわけ…
…くっ…！

ふふっ♡
可愛い声♡
乳首、弱いので
すね…♡



こっちも…♡
あら、殿下の
おチ○ポ…

立派な大きさと
硬さで素敵♡



大嫌いな女におち○ぽこすられて感じちゃって...♡

や、めッ...♡
あぐ...ッ♡

エリオット様が性に素直で嬉しいですわ♡



?



もっと気持ちよくさせますから...



我慢しないでくださいね♡

抗菌バリアポーション (媚薬入り)

ホッ...



うわああッ!!!

エリオット様!?

入ってくるな!!

大丈夫…っ…
だか…ら…アッ♡

あッ♡



やめっ♡
イザベラ…!

ああッ♡



一体どんな
プレイを
してるんだ…

ムラ



なんだ
これ!?

絡みついて
締めあげてくる!

さっき出した
ばかりなのに
...もう...ツ...!!

まあ♡
まだ動いても
いないのに...

ザロすぎ
ですわ♡



でも！
私わたくしはまだ満足して
いませんわよっ！

イザベラッ♡
ダメだっ♡

もう…♡
これ以上は！

いやだあ…♡

その情けない
声と表情…
とっても素敵♡

は…♡

クス…





エリオット様
もっとな...もっとな♡

イザベラ...っ♡

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



ああ...ツ♡
気持ちいい♡

腰がっ♡
勝手に動く♡

ズ

ズ

グ

グ

あ

あ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

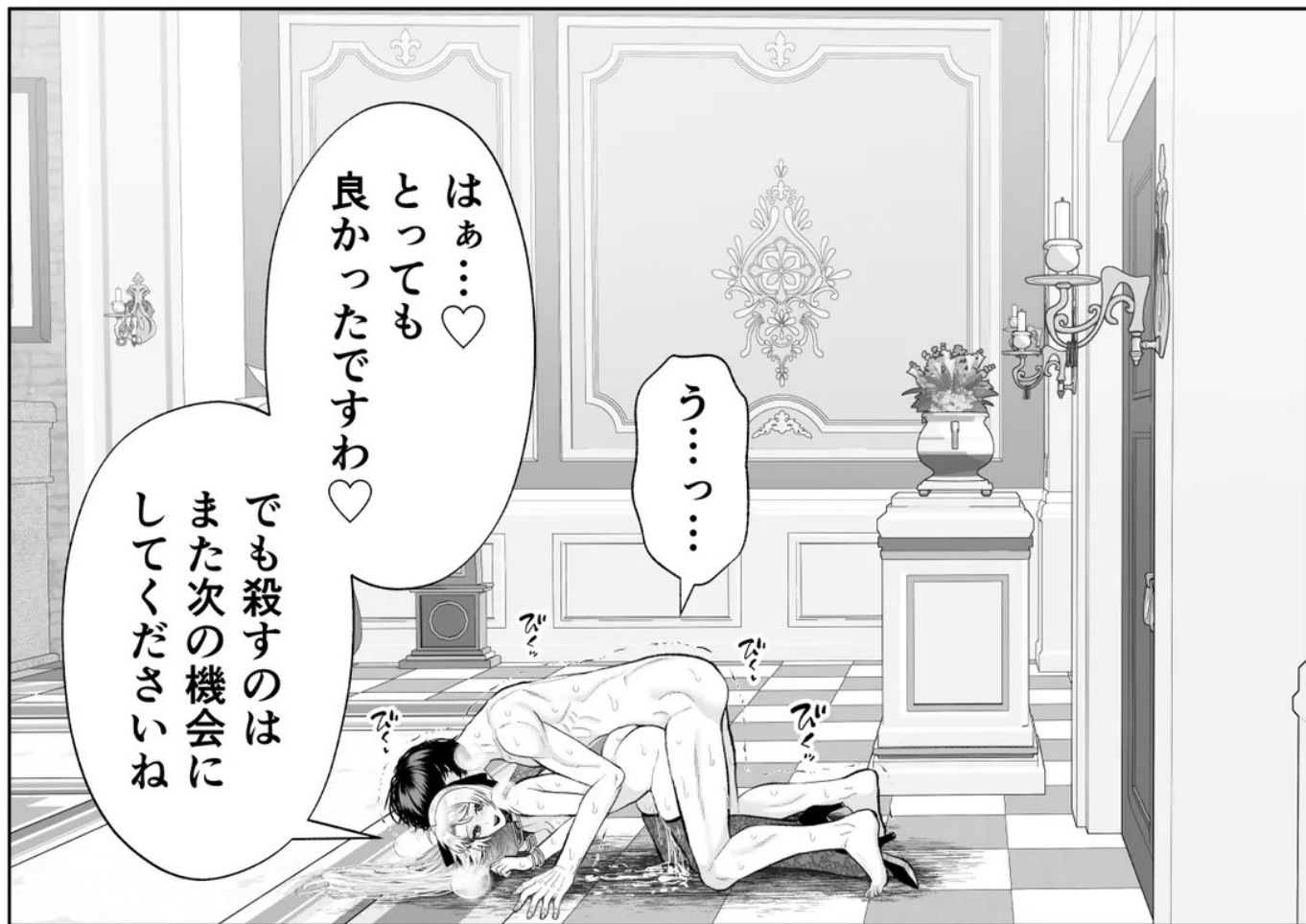
ぐちゅ

あ

あ

ズ

ズ



はあ…♡
とっても
良かったですわ♡

う…っ…

でも殺すのは
また次の機会に
してくださいね

びびっ
びびっ
びびっ



どうせなら
イってる時に…♡

んん

ドキッ



…お前は
バカなのか？

父によく
言われますわ♡

ヤ
殺る気が
失せた…

あら！

こっちはまだ
やる気みたい
ですけど…？

ふん♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

じー！



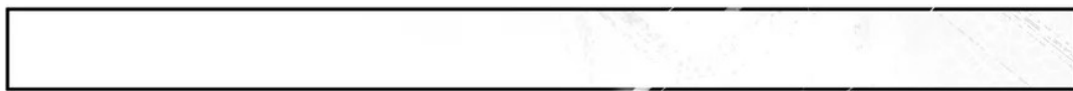
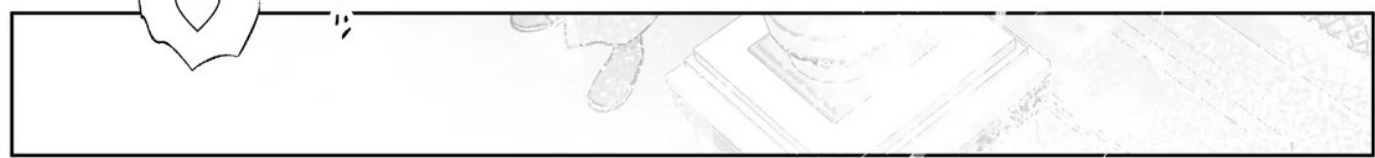
まて！
イザベラ……♡

素敵！
思いっきり
イかせて
くださいね♡

殺す！

くっ……♡

あぁッ……♡





イ〜ザ〜ベ〜ラ〜!!!

お待ちになって
お父様!

婚約者と仲良く
なったのは、良いこと
ではないでしょうか?



ローランと
ミシエルで
我慢しろと!!

ですが命の危機
だったのですわ!



あれほど!!



だから！
王子にお願い
したのです！

殺すなら
イッてる時に
して欲しいと！

駄目だ、もう
どうしようもない

申し訳ございません
侯爵様…私がお嬢様を
満足させられないから
こんなことに…！

いえ！僕が毎日
通わなかったから、
お姉様は寂しくて…

いいえ！
私との時間が
少なかったから！

何を言うローラン！
お姉様は僕との—

二人とも黙れ

ズキ

ズキ

ズキ





こうして王子との
死亡フラグを
へし折ったものの…

私の周囲は
違う意味で
殺気だっている

今日は私が！

いや今日は僕！

王子の俺が優先に
決まっているだろう！

ギャーッ

ギャーッ

ギャーッ



エリオット様は
シンシアとは
しないのですか？

するわけ
ないだろう

ヤイヤ…



シンシアは穢れのない
美しい存在…
肉欲を発散するのは
お前で十分だ！

まあ酷い♡



ねえ、お姉様…
僕が一番
気持ちよく
するから…ね？

あら♡

お前が一番
欲しいのは
俺だろう？

お嬢様…
どうか私に
お慈悲を…♡

…ふふ♡
皆一緒に、気持ちよく
なりましょうか♡

さあ、死亡フラグ
じゃないモノ…
立てちゃいますわ♡

お買い上げ
ありがとうございます
ございました!

signature



サークル名: 絶対気まぐれ宣言
作者: signature

主な活動場所【pixiv】
<https://www.pixiv.net/users/651750>

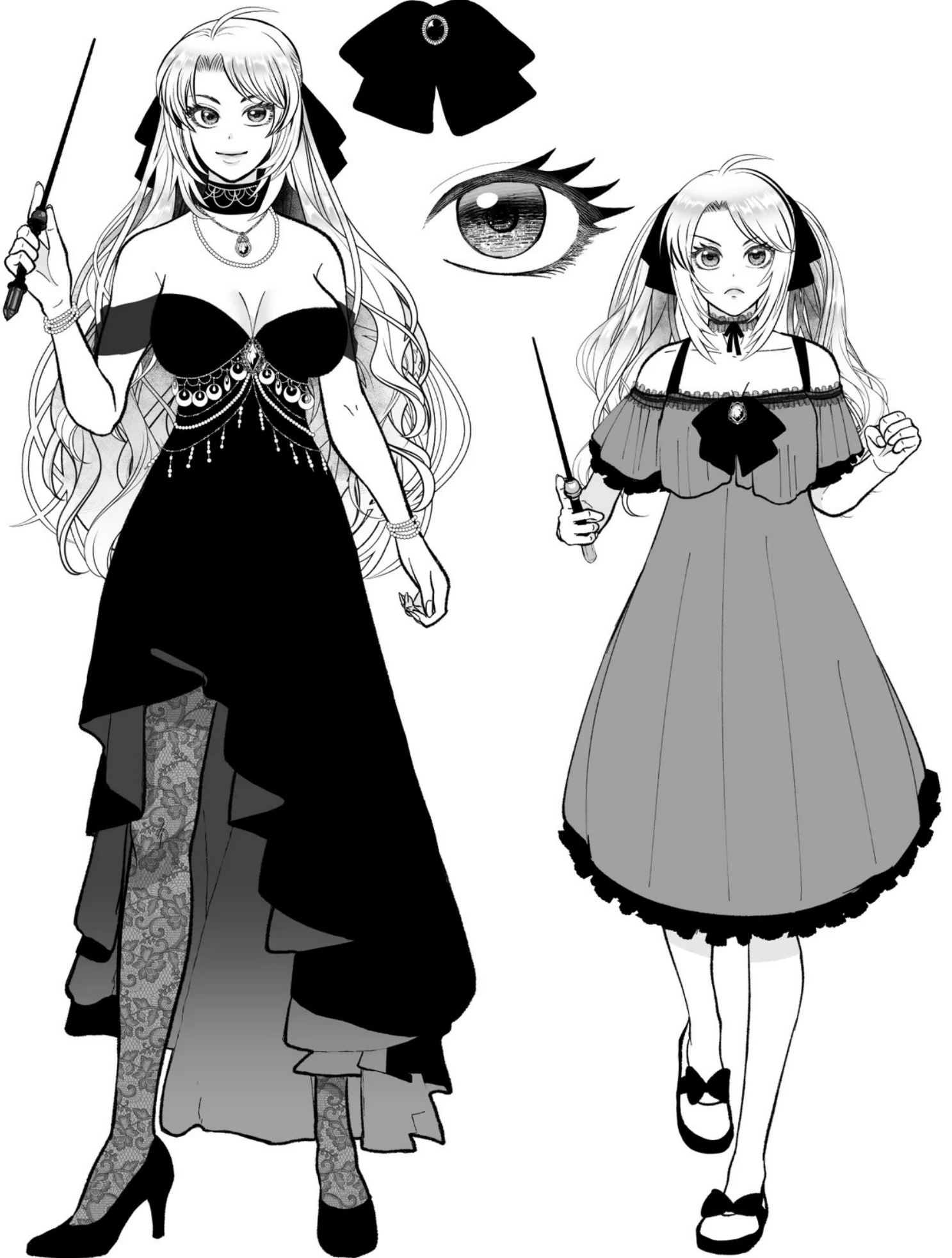
18禁専用Twitter
<https://twitter.com/signature77457617>

表紙デザイン 古條凜様
<https://skima.jp/profile?id=135213>

【オマケ】

キャラデザ①

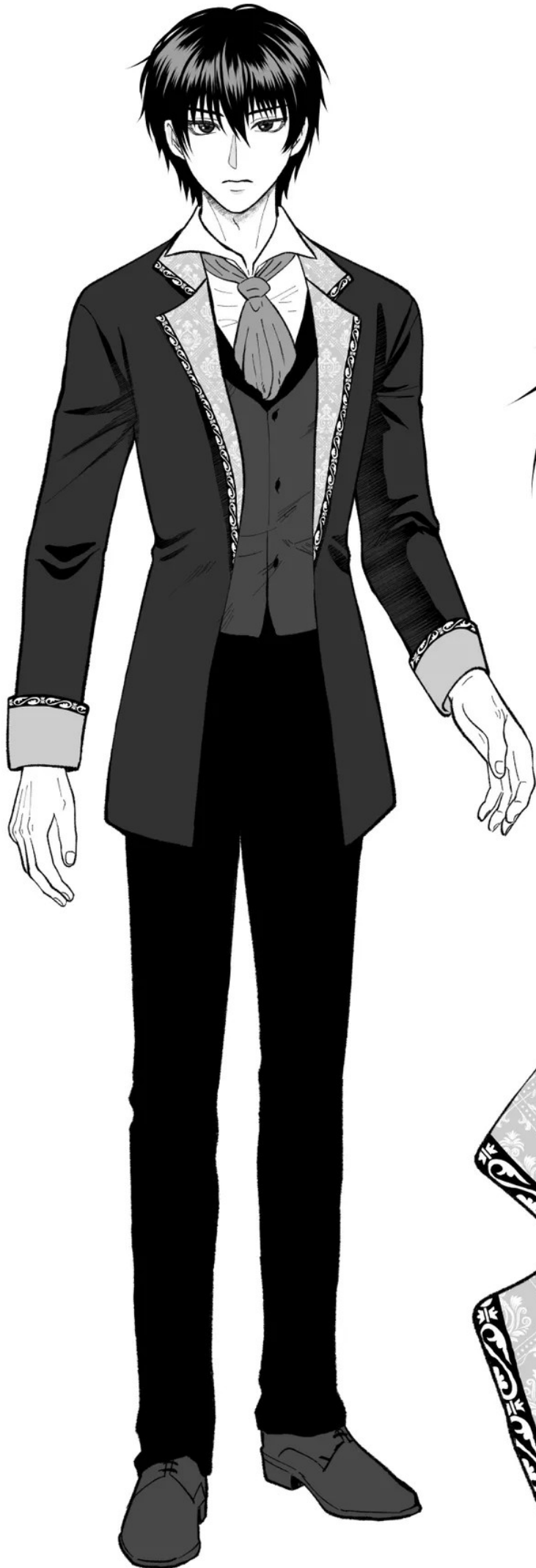
イザベラ



【オマケ】

キャラデザ②

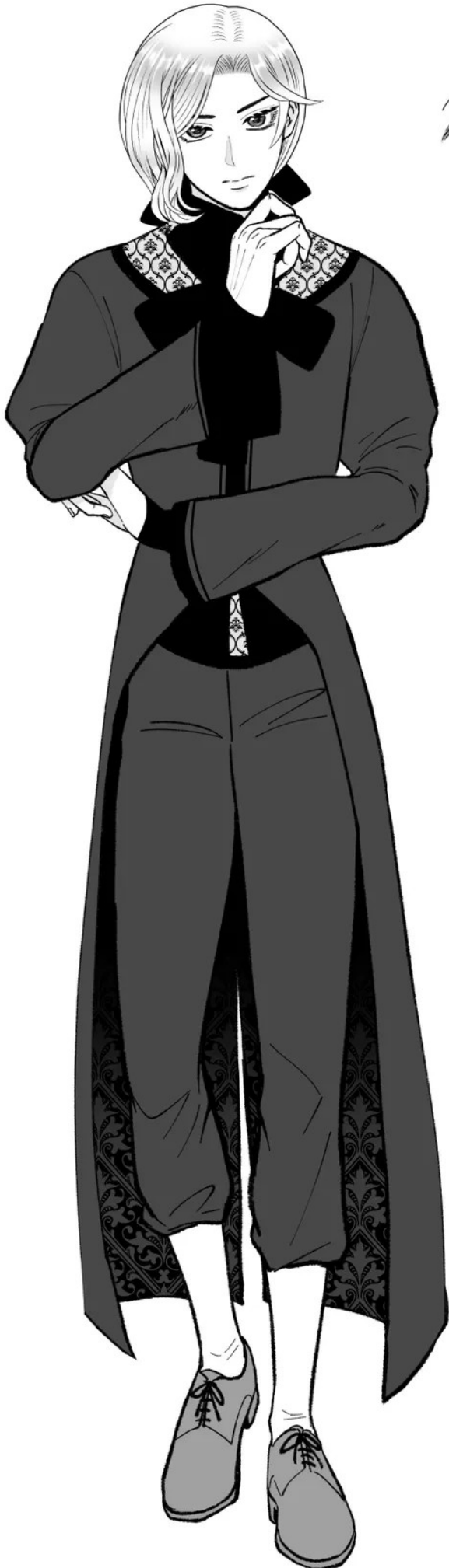
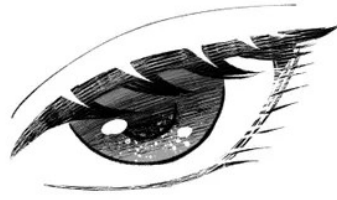
エリオット



【オマケ】

キャラデザ③

ミシェル



【オマケ】

キャラデザ④

ローラン



【オマケ】

キャラデザ⑤

お父様 & シンシア

